平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場会社名　エコナックホールディングス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　3521　URL　http://www.econach.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 奥村英夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長　(氏名) 菅原　勲　TEL 03-6418-4391

四半期報告書提出予定日　平成25年8月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	236	△4.8	17	△17.3	21	△32.5	13	△49.5
25年3月期第1四半期	248	13.8	20	252.5	31	73.3	25	43.9

(注)包括利益　26年3月期第1四半期　21百万円　(△30.4%)　25年3月期第1四半期　30百万円　(65.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	0.17	0.17
25年3月期第1四半期	0.36	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	4,961	3,884	73.1	46.34
25年3月期	4,800	3,863	75.3	46.17

(参考) 自己資本　26年3月期第1四半期　3,627百万円　25年3月期　3,614百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	―	―	0.00	0.00
26年3月期	―				
26年3月期(予想)		―	―	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	440	△11.0	20	△52.6	21	△67.5	10	△79.5	0.13
通期	874	△5.8	34	△25.2	30	△65.3	15	△83.2	0.19

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) ― 、 除外 ―社 (社名) ―

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	78,317,466 株	25年3月期	78,317,466 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	32,032 株	25年3月期	32,032 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	78,285,434 株	25年3月期1Q	71,145,984 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 7
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安・株高基調で推移し企業収益や個人消費の一部に改善の動きが見られたものの、実体経済の回復にまでは至っておらず先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の下、不動産事業では、新宿区の駐車場運営による収入及び港区西麻布のテナントビルの安定した賃料収入を得ることができましたが、平成24年11月に世田谷区代沢のテナントビルを売却したことにより前年と比べ賃料収入が減少しました。その結果、売上高は前年同四半期に比べ19.9％減少し４千８百万円、営業利益は前年同四半期に比べ18.8％減少し３千７百万円となりました。

繊維事業では、盛夏物・秋物の刺繍レースや大手ブランドの受注が好調であり、売上高は前年同四半期に比べ88.5％増加し２千３百万円、営業利益は２百万円（前年同四半期は営業損失0.8百万円）となりました。

化粧品事業では、新規ＯＥＭ受注先の開拓に取り組みましたが大きな成果は得られず、売上高は前年同四半期に比べ27.9％減少し６千４百万円、営業利益は前年同四半期に比べ63.2％減少し１百万円となりました。

ゴルフ場事業では、伊豆スカイラインカントリー倶楽部にて、４月から６月にかけていずれの月も来場者数が前年を上回ったことや、新規会員を獲得することができたことなどにより、売上高は前年同四半期に比べ16.1％増加し９千９百万円、営業利益は前年同四半期に比べ70.6％増加し１千７百万円となりました。

以上の結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は２億３千６百万円（前年同四半期比4.8％減）、営業利益は１千７百万円（前年同四半期比17.3％減）、経常利益は２千１百万円（前年同四半期比32.5％減）、四半期純利益は１千３百万円（前年同四半期比49.5％減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、立替金の増加などにより前連結会計年度末と比較して１億６千１百万円増加し、49億６千１百万円となりました。

負債は、未払金の増加などにより前連結会計年度末と比較して１億３千９百万円増加し、10億７千７百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加などにより前連結会計年度末と比較して２千１百万円増加し、38億８千４百万円となりました。

当第１四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ２億８百万円増加し、当第１四半期連結会計期間末残高は14億５千７百万円となりました。

当第１四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は、７百万円（前年同四半期は９百万円の獲得）となりました。これは、主に売上債権の増加や法人税等の支払額の増加によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は、２億２千３百万円（前年同四半期は６百万円の使用）となりました。これは、貸付金の回収によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、７百万円（前年同四半期は６百万円の使用）となりました。これは、主に長期借入金の返済によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年５月15日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

２．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,248,917	1,457,783
受取手形及び売掛金	97,602	115,560
商品及び製品	11,402	11,139
仕掛品	2,671	4,282
原材料及び貯蔵品	37,426	37,026
販売用不動産	305,160	306,304
短期貸付金	282,532	32,558
その他	45,054	198,168
貸倒引当金	△6,345	△4,263
流動資産合計	2,024,422	2,158,560
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	185,333	223,779
機械装置及び運搬具（純額）	37,710	39,751
工具、器具及び備品（純額）	14,857	14,114
コース勘定	362,224	362,224
土地	2,092,241	2,092,241
建設仮勘定	53,242	39,463
有形固定資産合計	2,745,610	2,771,574
無形固定資産		
のれん	11,702	10,532
電話加入権	2,086	2,086
ソフトウエア	360	328
無形固定資産合計	14,149	12,947
投資その他の資産		
投資有価証券	600	600
その他	28,606	27,118
貸倒引当金	△12,515	△8,887
投資その他の資産合計	16,691	18,830
固定資産合計	2,776,450	2,803,352
資産合計	4,800,873	4,961,913

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,851	21,893
1年内返済予定の長期借入金	26,714	26,714
未払法人税等	12,592	2,449
未払金	16,936	173,603
その他	54,191	49,330
流動負債合計	129,285	273,991
固定負債		
長期借入金	281,554	275,293
資産除去債務	2,789	2,805
再評価に係る繰延税金負債	46,331	46,331
長期預り金	442,813	441,213
その他	34,970	38,097
固定負債合計	808,458	803,740
負債合計	937,744	1,077,731
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,374,765	3,374,765
資本剰余金	149,940	149,940
利益剰余金	7,979	21,088
自己株式	△2,076	△2,076
株主資本合計	3,530,608	3,543,717
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	83,667	83,667
その他の包括利益累計額合計	83,667	83,667
新株予約権	6,211	6,211
少数株主持分	242,641	250,584
純資産合計	3,863,128	3,884,181
負債純資産合計	4,800,873	4,961,913

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
売上高	248,575	236,660
売上原価	149,940	143,288
売上総利益	98,635	93,371
販売費及び一般管理費	77,809	76,153
営業利益	20,825	17,218
営業外収益		
受取利息	11,067	1,426
受取配当金	11	9
貸倒引当金戻入額	798	2,499
その他	3,551	4,327
営業外収益合計	15,428	8,263
営業外費用		
支払利息	2,270	2,282
有償見本費用	1,100	999
減価償却費	367	343
その他	550	279
営業外費用合計	4,288	3,904
経常利益	31,965	21,577
特別利益		
固定資産売却益	156	－
特別利益合計	156	－
特別損失		
固定資産除却損	171	0
特別損失合計	171	0
税金等調整前四半期純利益	31,950	21,577
法人税、住民税及び事業税	1,728	530
法人税等調整額	△6	△6
法人税等合計	1,721	524
少数株主損益調整前四半期純利益	30,228	21,052
少数株主利益	4,285	7,943
四半期純利益	25,943	13,109

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	30,228	21,052
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	－	－
四半期包括利益	30,228	21,052
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	25,943	13,109
少数株主に係る四半期包括利益	4,285	7,943

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	31,950	21,577
減価償却費	10,115	9,011
のれん償却額	1,170	1,170
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△4,166	△5,709
賞与引当金の増減額（△は減少）	610	－
受取利息及び受取配当金	△11,078	△1,436
支払利息	2,270	2,282
有形固定資産売却損益（△は益）	△156	－
有形固定資産除却損	171	0
売上債権の増減額（△は増加）	15,769	△17,958
たな卸資産の増減額（△は増加）	△21,773	△2,092
仕入債務の増減額（△は減少）	13,369	3,041
未払消費税等の増減額（△は減少）	△8,695	△2,100
未収消費税等の増減額（△は増加）	－	△344
長期預り金の増減額（△は減少）	1,530	△1,600
その他の資産の増減額（△は増加）	△33,070	△3,890
その他の負債の増減額（△は減少）	7,593	479
小計	5,608	2,430
利息及び配当金の受取額	11,076	1,028
利息の支払額	△2,270	△2,282
法人税等の支払額	△5,300	△8,470
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,113	△7,294
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,500	△26,483
有形固定資産の売却による収入	285	－
差入保証金の回収による収入	28	－
貸付金の回収による収入	3,932	249,974
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,253	223,491
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△6,261	△6,261
リース債務の返済による支出	△286	△1,070
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,547	△7,331
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△3,686	208,865
現金及び現金同等物の期首残高	737,050	1,248,917
現金及び現金同等物の四半期末残高	733,363	1,457,783

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	不動産（千円）	繊維（千円）	化粧品（千円）	ゴルフ場（千円）	合計（千円）
売上高					
外部顧客への売上高	60,883	12,645	89,017	86,029	248,575
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	107	－	107
計	60,883	12,645	89,125	86,029	248,683
セグメント利益又は損失（△）	46,282	△858	3,716	10,383	59,523

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	59,523
のれんの償却額	△1,170
全社費用（注）	△37,526
四半期連結損益計算書の営業利益	20,825

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	不動産（千円）	繊維（千円）	化粧品（千円）	ゴルフ場（千円）	合計（千円）
売上高					
外部顧客への売上高	48,766	23,837	64,192	99,863	236,660
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	－	－	－
計	48,766	23,837	64,192	99,863	236,660
セグメント利益又は損失（△）	37,587	2,706	1,367	17,716	59,378

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

（差異調整に関する事項）

利益	金額（千円）
報告セグメント計	59,378
のれんの償却額	△1,170
全社費用（注）	△40,990
四半期連結損益計算書の営業利益	17,218

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。